

◆三菱化学グループのフィルム・シートサイト◆

◇◇◇フィルム・シートメールニュース◇◇◇

第25号 (1/20/2007)
<http://www1.film-sheet.com/>

■ INDEX ■ ■ ■ ■

トピックス：【アルミ箔に匹敵する透明蒸着ハイバリアフィルム発売】
【「補修・補強テープ」を新発売】

先端技術・研究：【生分解性プラスチックの高機能化】

技術情報：【最近の添加剤開発の動向】

商品情報：【ダンビーノ（農ビ）】MKVプラテック（株）
【ウルトラユポ（合成紙）】（株）ユポ・コーポレーション
【ファインバリアー（高性能バリアフィルム）】（株）麗光

フィルム・シートサイト活用講座
【お問合せ機能のご紹介！】

ト	ピ	ッ	ク	ス
---	---	---	---	---

【アルミ箔に匹敵する透明蒸着ハイバリアフィルム発売】

三菱樹脂（株）は、蒸着技術と特殊コーティング技術の改良により、酸素バリア性能ならびに水蒸気バリア性能をそれぞれ従来品の約2倍に向上させた新グレード「テックバリアAX」を開発し、販売を開始しました。

<http://www.mpi.co.jp/info/297/index.html>

【「補修・補強テープ」を新発売】

MKVプラテック（株）は、基材に耐候性に優れた農ポリフィルムを使用し、低温時の接着性を重視した優れた接着力の「補修・補強テープ」を発売しました。貼り易くシワが入りにくい特長があり、耐久農ポリフィルムの補修・補強に最適な製品です。

<http://www.mkvplatech.co.jp/product/shizai/02.html#hosyuHT>

先	端	技	術	・	研	究
---	---	---	---	---	---	---

【生分解性プラスチックの高機能化】

ポリ乳酸の光学異性体であるL体とD体のステレオコンプレックス化により、融点が50°C近く上がるなどの物性向上効果が見られますが、単なる混合では、コンプレックス化しにくく、効率良い作製技術が求められていました。豊橋技術科学大学の辻助教らのグループでは、紡糸時に電圧をかける電界紡糸法を応用することにより、ステレオコンプレッ

クス化したポリ乳酸繊維を効率良く作製する技術を開発しています。

<http://eco.tut.ac.jp/~tsuji/research.html>

技	術	情	報
---	---	---	---

【最近の添加剤開発の動向】
(千葉工業大学 矢崎 文彦氏)

プラスチックの加工性や特性を改良するために多数のプラスチック添加剤が開発されてきていますが、その安全衛生環境問題及びEU規制問題も含め代表的な添加剤についての最近の動向について紹介してあります。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0701/25_01.html

[出典：プラスチックスエージ 2006年4月号]
(株)プラスチック・エージ及び著者の許諾済

商	品	情	報
---	---	---	---

【ダンビーノ（農ビ）】（MKVプラテック株式会社）

ダンビーノは、一般農ビよりもさらに保温効果を高めた外張り用農ビで、夜間、ハウス内の熱が放射によって逃げていくのを抑えます。燃料費の節約が期待でき、品質向上、早期収穫につながります。

http://www1.film-sheet.com/cgi-bin/03solution/detail_j.cgi?name=catalog===22-01-05

【ウルトラユポ（合成紙）】（株式会社ユポ・コーポレーション）

ウルトラユポは、ユポ用インキで乾燥が速く、光沢感あふれる美しい仕上がりが見られる両面印刷対応の合成紙です。一般紙にはない強さと耐水性があり、POP、カタログ、パンフレット、地図、ポスターなどの用途に最適にお使い頂けます。

http://www1.film-sheet.com/cgi-bin/03solution/detail_j.cgi?name=catalog===20-01-28

【ファインバリアー（高性能バリアフィルム）】（株式会社麗光）

ファインバリアーは、透明性に優れ、酸素ガスや水蒸気に対して高いバリア性能を持っている透明蒸着フィルムです。ボイル・レトルト適性が良好で、また、アルミ箔を使用していないので、電子レンジ加熱対応の特長があります。菓子・食品・薬品・電子部品の包装などの幅広い用途に使われています。

http://www1.film-sheet.com/cgi-bin/03solution/detail_j.cgi?name=catalog===23-01-07

■フィルム・シートサイト活用講座■■■■
「お問合せ機能のご紹介！」

【各社の商品について、もっと詳しく知りたい！】

フィルム・シートサイトでは、ソリューション機能やカタログ検索等からお調べになった各社の商品について、もっと詳しくお知りになりたい場合には、各商品紹介に記載されております「問合せ」ボタンから各担当者に直接お問合せが出来ます。なお、三菱化学グループのどの会社にお問合せして良いか不明な場合等には、フィルム・シートサイトトップページにあります「お問合せ」機能から三菱化学（株）コーポレート営業推進部担当者にお問合せする事が出来ます。コーポレート営業推進部担当者は、内容から判断し、適切な担当者に転送し、適切な回答が得られる様にしておりますので、ご利用下さい。

<http://www1.film-sheet.com/>

■メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら

<mailto:fsmn-start@film-sheet.com>

※メーラーが立ち上がりますので、件名に「配信継続希望」とご記入の上、送信をお願い致します。

■メールニュースの配信停止は

<mailto:fsmn-stop@film-sheet.com>

までお願いいたします。

※メーラーが立ち上がりますので、件名に「配信停止依頼」とご記入の上、送信をお願い致します。

■メールアドレスの変更について

メールアドレスの変更は、fsmn-start@film-sheet.com宛てご連絡下さい。

タイトルに「メールニュース配信先変更」とご記入の上、

本文中に配信先メールアドレスをご記入下さい。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

<mailto:3701608@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2005

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
